

JKSK 結結プロジェクト

JKSK 東日本大震災復興支援～女性の活力を最大限活かした日本復興プロジェクト（5年間の総括）

2011年3月11日に東日本大震災が発生して、5年。JKSKは、直ちに、首都圏の志の高い女性の皆様とご相談し、「男に任せる」という発想をやめ、「女性が牽引力になって行こう」と「JKSK 東日本大震災復興支援 P-JKSK 結結プロジェクト」を発足させ、この5年間、被災地の女性のリーダーたちを主人公に、首都圏の女性エキスパートたちは白紙で臨み、もてる力（知識、経験、人脈、資金調達力など）を存分に発揮し、伴奏者として、「行動力、スピード感、継続性」を合言葉に活動を展開してまいりました。

JKSK・One Coin/ Every Day 運動参加者の募金活動をはじめとして、そのJKSK関係者の活動姿勢をご理解いただき、企業、団体、個人の多くの方々からも絶大なる行動力、資金協力を頂きながら、被災地の皆さんに寄り添いながら、素晴らしい活動を展開してまいることが出来ました。ご尽力いただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げますと共に、ここに、「JKSK 結結 P～5年間の総括」として記録に残し、今後の参考資料としていけたらと考えております。

今後は、「支援する人」「支援される人」という関係ではなく、多くの体験の中で、自立心を育みつつ前向きに生きていこうとされている被災地の皆様方に敬意を表しつつ「お互いに寄り添って」復興の完成まで一緒に行けたらと思っています。

このJKSK 結結 P の展開に当たりまして、ご助成、ご尽力、ご支援、ご協力をいただきました、サイボウズ株式会社、フィアット・クライスラー・オートモビル・ジャパン株式会社、福澤機械株式会社様をはじめ、多くの企業、団体、個人の皆様々に心から感謝を申し上げます。また、この「5年間の記録」の作成に当たっては、ブリヂストンちょボラ基金の助成をいただきましたことに感謝いたしております。と同時に、この5年間の総括記録作成に当たり JKSK 理事山崎陽一、JKSK 理事・結結 P 事務局長 藺田綾子、結結 P 事務局の相川ふみの皆様の絶大なご尽力をいただいたこと、また、データ提供をいただきました大和田順子様々に感謝いたします。

2017年3月吉日

認定 NPO 法人 JKSK 女性の活力を社会の活力に
会長・理事長 木全ミツ

